

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2024年5月28日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	フォンタン型手術後遠隔期チアノーゼ進行への対応
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	循環器科 田中 靖彦
研究期間	2002年 8 月 ～ 2024 年 2 月
対象者	2002年8月から2024年2月の間にVVC・PAVF・FFに対して閉鎖術を行った15歳以上のフォンタン術後患者34人
当該研究の意義・目的	フォンタン型手術後遠隔期にフォロー中にチアノーゼが進行することが多い。静脈側副路や肺動静脈瘻、開窓に起因する場合、経皮的閉鎖術により改善が期待できる一方、常に中心静脈圧上昇との相反の議論となる。今回当院のフォンタン型手術後遠隔期患者のチアノーゼの原因病変に対するカテーテル治療の実施状況と結果について後方視的に検討することで、治療前後での中心静脈やSaO2などの推移を検討し、治療の妥当性を検証する。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査し、共同研究機関に提供します。 ・背景因子（年齢、性別など）、 ・臨床データ（画像検査結果など） ・転帰 ・留置デバイスの種類
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のとおりです。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立こども病院 循環器科 森 秀洋 IVR センター / 循環器科 金 成海 代表 054-247-6251